

だんだん便り

発行：一般社団法人だんだん会

責任者：宮崎和加子

第61号

2022年11月10日

「田じまい」



一年の農作業もこれでおしまい。

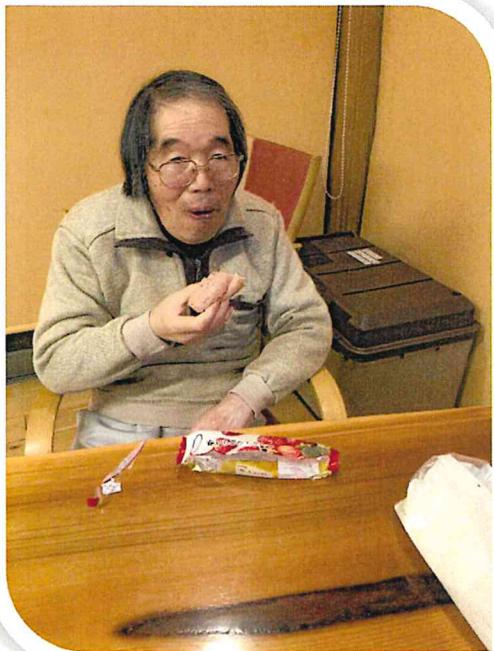
実りの秋のあと、静かな煙が立ち上ります。
東の空は少し明るく見えました。

また来年、よい穫りに、恵まれますように。

からまつ会 長谷川 純枝（北杜市高根町）

わいわい白州・尾白

秋の生活風景より ひと言



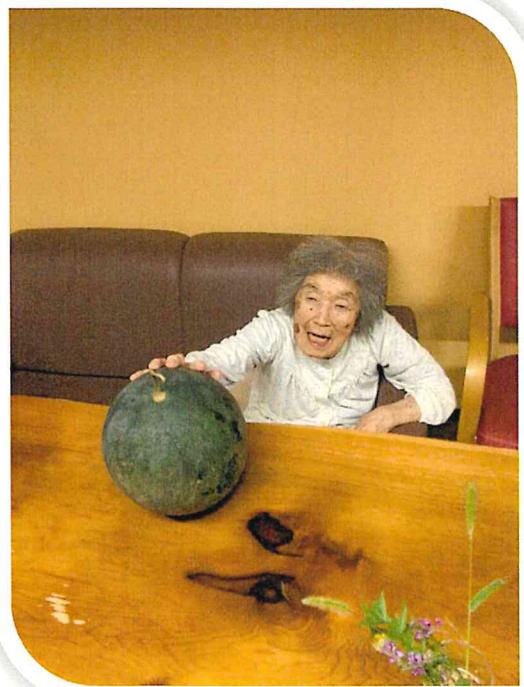
夜食のパンを食べて。。。あれ？？
みんなもう寝たの？
じゃ、俺も寝るかな。。。 😊



夏のコロナ禍も一段落して、秋の穏やかな
日々となりました。
皆様のわいわい白州での生活風景より
ひとこと。



やっぱり、私はお花を活けてる時
が一番たのしいわ！！✿



でっかいのがとれたなあ。。。
庭で草むしりがしてえなあ。。。 😢



なすが大きく育ったから、今夜の夕食に
みんなの味噌汁にしようっと !! 😊



秋晴れだから温かくて気持ちいい
ね！じゃ、みんなで歌いましょ！！



話し相手もできたわ。少しづつ この
生活にも慣れてきたわ。
皆さん宜しくお願ひします！



○○さ～ん。「はい、はい」
今日も声とお髪がきれいです！
(担当職員より)



「じゃんけんしようか？」じゃんけんが強いの
で、私はいつも負けてます。。(担当職員より)



英子さん。ひと休みして甘いもの
もいかかがですか？(担当職員より)
“そうね。いただこうかしら”



わがままハウス山吹（支援付き共生すまい）

キッチンから

「ごちそうさま。おやすみなさい」

夕食を終え、入居者の皆さんは三々五々お部屋に帰っていきます。

“今日もお腹いっぱい食べていただけただろうか”

“満足していただけただろうか”

毎回そんな思いでキッチンから見送ります。

*

ここ山吹での食事作りは、寄り添いスタッフと料理担当専門のスタッフとで適当に分担して担当します。そして、まず献立が決まっていません。毎回その日の担当に当たった人が、入居者の声と冷蔵庫の食材の在庫を見ながら決める。

生協の注文や移動販売車からの食材は毎週届くが、毎日・毎回の献立決めには苦戦します。

*

この山吹は、入居者にとっては『自宅』に代わる家。となると、食事は『家庭料理』を求められる。レストランや食堂で出される料理ではなく、毎日食べても飽きない名もなき『家庭料理』。

実はそれが一番難しく一番大切なことだと思っています。そんな食事こそが入居者の皆さんの中に安らぎを感じていただけるのではないかと自信もっています。

献立が決まっていないことで、その日の担当者の思いや経験の違いからくる様々な献立につながって楽しい。

*

たまには、味付けや盛り付けへのお叱りもありますが、それは大先輩からのありがたいアドバイスと受け止め今日もにこやかにキッチンに立つ！

*

料理担当専門のスタッフの存在も大変心強く頼もしい！最初は戸惑いのあった当日の献立決めも、今ではかえって働きやすく居心地のいい職場だと笑顔で話します。

*

今日も一汁三菜で皆さんの胃袋と心を満たせますように！ 心を込めて。 どうぞお召し上がりください！

（寄り添いスタッフ：千葉千春）



1人で買い物にも行けるように！



長谷さん(仮名、73歳、男性)は、団地で一人暮らしをしています。車関係の仕事で東京を中心に全国を飛び回り、ばりばりと働いていました。定年後は、北杜市に移り住み、車関係の仕事をしながら畠仕事を楽しみに生活されていました。

病気に…

体調を崩し、肝硬変による肝性脳症・胆管結石(結石除去)などの病気になり入院。ご本人の希望もあり退院しましたが、判断力・集中力が乏しく、認知機能低下がみられ、それでご自身1人では内服できず、『定期巡回てくてく24』で支援することになりました。

ハプニングだらけ

自宅に戻った長谷さんは、少しふらつきがあり、会話もゆっくり、表情もはっきりしていませんでした。私たちが訪問へ行くと、ご自身で回した洗濯機の中にトイレブラシや食器が入っていたり…。また便器の中に衣類が入っていることもあり、ご本人は涼しい顔で「洗濯しようと思って」と仰っていることも…

数回のハプニングがあり、ご自身でもわけがわからなくなっているようでした。また両下肢に浮腫があり、靴下がぱんぱんに。さらに歩行困難、デイサービスの迎えの車にも職員二人がかりで支えて、車に乗る状態でした。



『てくてく』の支援以降、驚くほど改善

1日3回てくてくの支援が入ったことによって、朝・昼・晩にしっかりと内服ができるようになりました。次第に“はっきり”してきました。

ある日、朝訪問すると、いるはずの長谷さんがいない？！探したところ、なんと、デイサービスの日じゃないのに、ご自分で歩いてデイサービスまで行ってしまっていました！

デイから電話があり、職員が歩いて迎えに行き、一緒に帰ってきました。歩行がかなり安定して、しっかりと歩けるようになっていたからです。

1人で買い物にも行けるように

先日は、訪問に行くと団地入口のコンクリートブロックに腰をかけて待っていたり、自動販売機でジュースを買っていたりと、とても行動的になりました。洗濯物もデイから帰ってきて自分で行い、前のようなハプニングはすっかりなくなりました。

最近では、訪問に入ると、バナナ・みかん・アイスクリーム・パンなど食材が増えており、「買い物に行ってきた。疲れた～！」と。リュックを背負ってスーパーへ買い物に行かれたようです。職員一同とても驚き、喜び合いました。

好きなような暮らしを

長谷さんにとっては外へ出て、買い物に行き、ご自身で選んで買えることが嬉しいようです。少し危険かな？と思う部分もありますが、ご自分で好きなように生活をして、私たちも長谷さんが、良くなっていく姿を目にして感じることができてとても嬉しく思います。これからも長谷さんが安全に好きなように生活できるようにサポートしていきたいと思います。

オレンジティほかほか

晩秋 満開のコスモスが見ごろ！

ほかほかのお部屋も「春」のような…
利用者さんの提案で「コスモス」を取り上げました。
制作過程をちょっと覗いてみました。



コスモスの花びらをつなぎ合わせて…



ちょっと
休憩です



コスモスの上には「虹」です

壁に貼るのもセンスです！



ある日のほかほか 下記の創作漢字の意味は？



1)



2)

答え

- 1) お笑いコンビの「おいでやすこ」??
- 2) マイナス思考 納得しましたか？

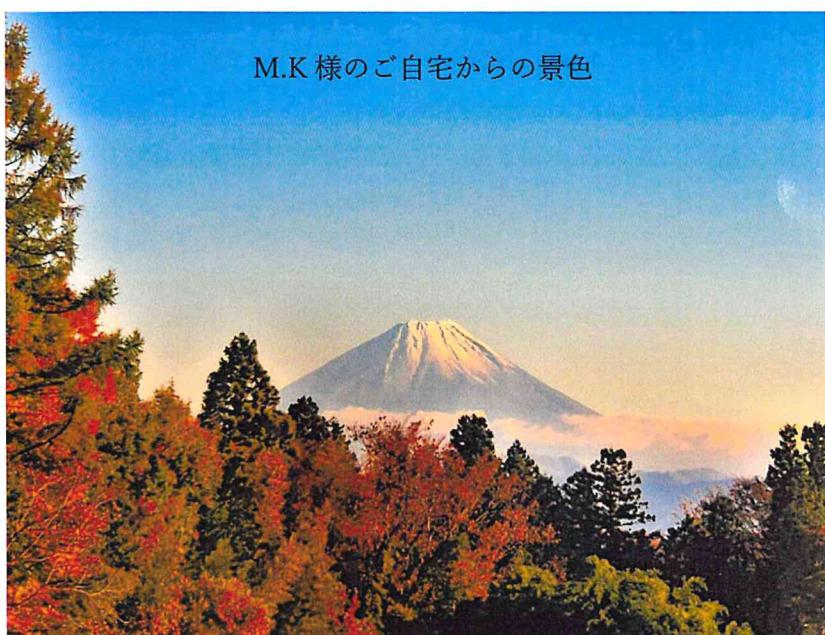
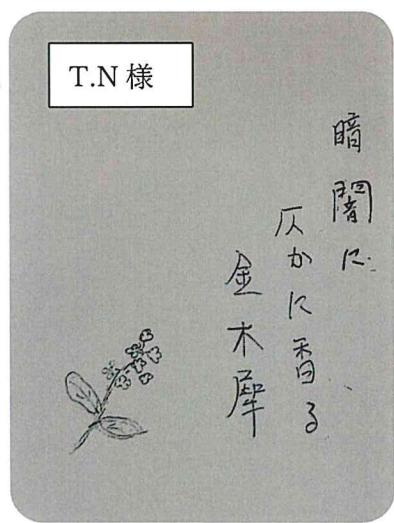
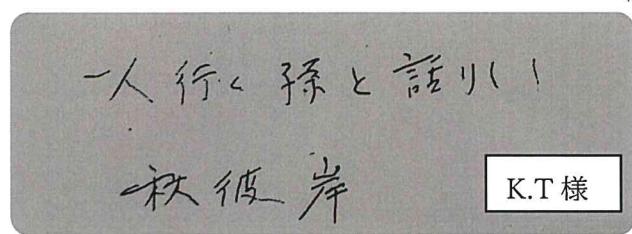
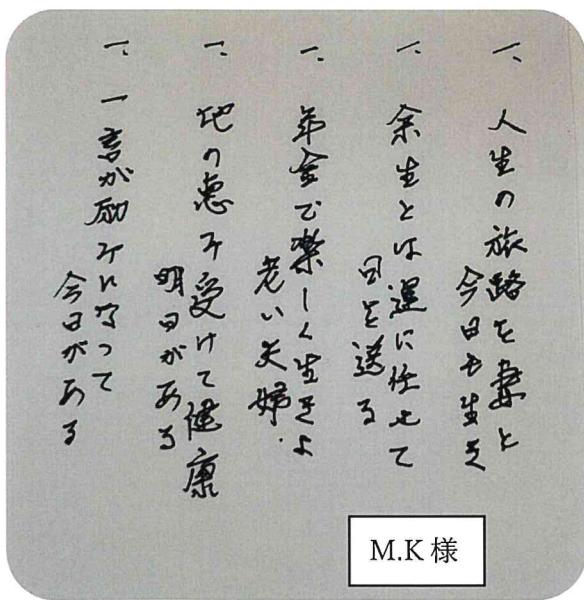
「リハ特化半日テイるんるん」



～るんるん文芸部～

日に日に秋も深まり、寒さと共に木々も色づき、紅葉のきれいな季節になってきました。さて、今月はるんるん文芸部と題しまして、利用者様が詠んでくださった俳句・川柳をご紹介します。先日、皆様にご協力のお願いをしたところ、元々嗜んでいらっしゃった方、「初めてだけど…」と挑戦してくださった方、たくさんの方にご応募いただきました。一度では載せきれないでの、次回に第2弾としてご紹介させていただきます。また、「良かったらこの写真も使って」と素敵な写真も提供して頂きましたので、載せさせていただきます。

相談員 小林百合子



史上最悪の介護保険改定を許さない！！会

史上最悪の介護保険改革が準備されています！

これが通つたら、要介護者(国民)は、介護を受けられなくなる人続出！

介護事業者は、事業継続できなくなる……

「高齢社会をよくする女性の会」「認知症の人と家族の会」「ウィメンズアクションネットワーク（WAN）」などが『史上最悪の介護保険改定を許さない！！会』として、改悪反対運動をおこなっています。

上野千鶴子さん(社会学者・WAN代表)から、「宮崎さん次の改定の内容知っている？ たいへんなことよ！オンライン集会で発言を！」という声をかけてもらいました。そして知れば知るほど“恐ろしい！ なんていう改悪を考えているのか！ とにかくみんなに知ってもらい、いっしょに声を上げなければ！”と。

この会が反対している内容を以下に載せます。ケアマネ事業所も通所サービスも介護用具関連、施設も、みんな大変ですよ！！

(宮崎和加子)

1. 自己負担 2 割を標準にするな

現状の 1 割負担でも経済的に苦しくサービス利用を削る人がいます。2 割負担を標準にすれば、多くの人が必要なサービス利用を減らす、最初からあきらめるなど、「保険あって介護なし」の事態が起きる。

2. 要介護 1・2 の訪問介護、通所介護を地域支援・総合事業に移すな

要介護 1・2 は決して軽度者ではありません。介護サービス利用理由のトップである認知症がある人も、このランクの人々が最も配慮が必要な時期です。また、要介護認定者に対する介護給付は保険者の義務ですが、「事業」は予算の範囲内で提供するのが原則です。ゆえに上限に達したらサービスを受けることができないこと。

3. ケアプランを有料にするな

ケアマネジャーが提供するケアマネジメントは、介護保険サービスの入り口です。入り口からお金がかかることで要介護認定を受けても介護保険を利用することへのハードルが上がるでしょう。また有料にすれば適切なケアプランを提案するよりも、利用者や家族に迎合するケアマネが増えることが懸念されます。

4. 福祉用具の一部をレンタルから買い取りにするな

「単価の安い福祉用具」をレンタルから買い取りに変えることは、用具の正しい使い方指導、個人に合わせた用具の調整や定期的な点検が失われることにつながります。

5. 施設にロボットを導入して職員配置を減らすな

今回の改定には具体的に入っていますが、AI や ICT の導入によって介護施設の職員配置基準を今の 3 対 1 から 4 対 1 にしようと、実証実験が始まっています。現在でも離職率が高く人手不足に悩む施設介護の配置基準を減らせば、介護現場の労働破壊をもたらすでしょう。

一般社団法人大んだん会

<長坂事務所> 山梨県北杜市長坂町夏秋 918-5

- ・法人本部 0551-45-9566
- ・地域看護センターあんあん 0551-30-7505
- ・定期巡回てくてく 24 0551-30-7787
- ・訪問介護にこにこ 0551-30-7787

<小淵沢地域> 408-0044 北杜市小淵沢町 10123-2

・わがままハウス山吹 0551-45-6323

<白州地域> 408-0315 山梨県北杜市白州町白須 1023

・グループホームわいわい白州 0551-30-7566

<オレンジ館（長坂上条）>

・オレンジディイほかほか 0551-30-7509

・リハ特化半日デイルンるん 0551-30-9251

・オレンジサロン長坂・白州